

2012年12月12日

## いすゞモーターズ・サウジアラビアの工場開所式を実施

いすゞ自動車株式会社(本社：東京都品川区、社長：細井行、以下「いすゞ」)は、サウジアラビアに設立したいすゞモーターズ・サウジアラビア(以下「IMSAC」)の工場開所式を現地時間12月12日にダンマン第二工業団地内にて行いました。

開所式には、ターウィック商工大臣、サレーMODON 総裁、宮本経済産業省製造産業局審議官、森野駐サウジアラビア公使、いすゞ細井社長他、約200人が出席しました。

IMSACでは、中型トラック「フォワード」の組立から始め、初年度600台の生産を計画しております。その後大型、小型と順次車種を増やし、将来的には湾岸諸国への輸出も視野に入れ年間25,000台規模の生産を見込んでいます。

尚、サウジアラビアにおけるいすゞの2011年のCV販売台数は11,000台、2012年は14,000台の見通しであり、今後もさらに拡大していくものと予測しています。いすゞは既に稼働を開始しているドライのASC(アフター・セールス・センター)とともに現地ニーズに適した製品・サービスを提供することで中近東ビジネスの強化を図ってまいります。

【新工場の概要】

会社名	いすゞモーターズ・サウジアラビア Isuzu Motors Saudi Arabia Co., Ltd
設立	2011年6月26日
工場所在地	ダンマン市(ダンマン第二工業団地)
代表者	中井 徹
資本金	47百万サウジリヤル(約10億円)
株主	いすゞ 99%・いすゞアジア 1%
事業内容	商用車の組立・販売

以上